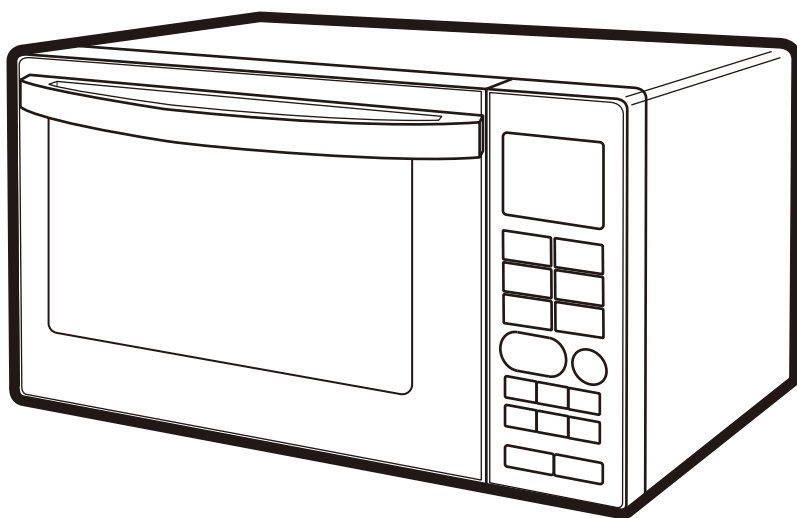


# 取扱説明書

## オーブンレンジ

品番 **DFO-G1818**



このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。本製品は家庭用として作られています。本来の目的以外や、異常な環境下で使用しないでください。故障の原因になります。




### もくじ

|                  |       |                  |       |
|------------------|-------|------------------|-------|
| 安全上のご注意          | 1-4   | 加熱時間の目安          | 24    |
| 各部の名称            | 5-6   | お手入れと保管          | 25    |
| 使用設置場所について       | 7     | 修理・サービスを依頼いただく前に | 26-27 |
| 電源周波数について        | 8     | アフターサービス         | 28    |
| 使用できる容器・使用できない容器 | 9     | 仕様               | 28    |
| 加熱のしくみ           | 10    | MEMO             | 29-30 |
| 使い方              | 11-23 | 保証書(持込修理)        | 31    |





- イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。
- 本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.
- 本製品は一般家庭用です。業務用などに使用しないでください。

# 安全上のご注意








- ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることにより生じることが想定される内容を[危険][警告][注意]の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

|  |                                    |
|--|------------------------------------|
|  <b>危険</b> | 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。   |
|  <b>警告</b> | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。      |
|  <b>注意</b> | 人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 |

絵表示の例

-   このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。  
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
-   このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。  
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

※お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでもお読みいただける場所に必ず保管してください。

|  <b>危険</b>   |   |
|---|---|
|  <b>修理技術者以外の人は絶対に分解や修理・改造をしない</b><br>●発火したり、異常動作したりしてケガをする恐れがあります。<br><b>分解禁止</b>   |  <b>乾燥など他の用途に使用しない</b><br>●過熱して発火する恐れがあります。  |
|  <b>本体に水や飲み物をかけない</b><br>●内部に水分が入ると、感電や故障の原因になります。すぐに使用を中止し、お買上げの販売店まで点検をご依頼ください。 |  <b>庫内の食品から発煙・発火したときは、ドアを開けない</b><br>●ドアを開けると空気が入り、勢いよく燃えます。<br>●次の処置をしてください。<br>①ドアを閉めたまま、「とりけし」ボタンを押す。<br>②電源プラグを抜く。<br>③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待つ。<br>④鎮火しない場合は、水または消火器で消火してください。<br>●処置後は、そのまま使用せず、必ず販売店に点検を依頼してください。 |
|  <b>可燃物の近くで使用しない</b><br>●カーテンや衣類、ティッシュペーパーなどの可燃物の近くで使用しないでください。火災の原因になります。        |   |
|  <b>スプレー缶など、引火性のものを本体の近くに置かない</b><br>●爆発や火災の原因になります。                              |   |

# 安全上のご注意

## 警告

|   |  |
|---|--|
|  <p>AC100V以外では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●火災・感電の原因になります。</li> </ul>   |  <p>運転したまま放置するなど、使用中はその場を離れない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●過熱により食品が焦げて、火災・故障の原因になります。</li> </ul>   |
|  <p>湿気の多いところや水のかかるところへの設置は避け、水をかけたり丸洗いしたりしない</p> <p>水ぬれ禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ショート・感電の恐れがあります。</li> </ul>   |  <p>必要以上に加熱しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●過熱により発火の恐れがあります。</li> </ul>  |
|  <p>次のような場所、環境では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●水がかかったり湿度が高かったりするところ</li> <li>●高温のところ</li> <li>●ホコリや金属片の多いところ</li> <li>●油・引火性のものがあるところ</li> </ul>   |  <p>密閉された容器を入れない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●爆発・火災の原因になります。</li> <li>●密閉容器を使用する場合は、容器の表示に従ってください。</li> </ul>  |
|  <p>本体の上に乗ったり、上に水など液体の入った容器を置いたり、上に物を置いたまま使用したりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●熱で焦げて変形する恐れがあります。</li> <li>●ドアの開閉で落下し、ケガをする恐れがあります。</li> <li>●水がかかると、電気部品の絶縁が悪くなり、感電・漏電・火災の原因になります。</li> </ul> |  <p>《レンジ加熱のとき》<br/>庫内に何も入れずに加熱しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●異常高温になり、ヤケド・故障の原因になります。</li> </ul>  |
|  <p>本体が転倒、落下した場合は、外部に損傷が無くても使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●感電・電波漏れの恐れがあります。</li> </ul> <p>販売店または当社サービスセンターにご相談ください。</p>  |  <p>《レンジ加熱のとき》<br/>アルミ箔・金属製食器や金銀箔などの装飾のある食器などを入れて加熱しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●火花が出て発煙・発火の原因になります。</li> </ul>   |
|  <p>燃えやすいもの、熱に弱いものを近づけない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●焦げや火災の原因になります。</li> </ul> <p>じゅうたん・畳・テーブルクロスの上に置いたり、カーテンなどの近くに置いたりしないでください。</p>  |  <p>《レンジ加熱のとき》<br/>卵や密閉容器など完全に密閉されたものは、レンジで加熱しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●破裂・爆発してケガ・ヤケドの恐れがあります。</li> <li>●卵は殻を割り溶いてから加熱し、ゆで卵を作ったりあたたため直したりしないでください。</li> </ul> |
|  <p>ドアやドアの隙間が破損した場合は使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●必ず修理を依頼し、修理後に使用してください。</li> </ul> <p>電波が漏れ、人体に障害を与える恐れがあります。</p>  |  <p>調理以外の目的で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●火災・ヤケドの原因になります。</li> </ul>  |
|  <p>庫内やドアに油・食品カス・煮汁などを付着させたまま放置したり加熱したりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●さび・発火・発煙などの原因になります。</li> <li>●付着した場合は、本体が冷めてから必ず拭き取ってください。</li> </ul>  |  <p>電源コードを持って本体を引きずらない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●故障・事故の原因になります。</li> </ul>  |
|  <p>《オープン・グリル加熱のとき》<br/>加熱中や加熱後しばらくは高温のため庫内や本体には触れない(ドアハンドルや操作部は除く)</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●高温のためヤケドの恐れがあります。</li> </ul>  |  <p>電源プラグを本体で押し付けない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●損傷・過熱・火災の原因になります。</li> </ul>  |
|  <p>《オープン・グリル加熱のとき》<br/>加熱後の角皿・角網は、本体や熱に弱いものの上に置かない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●焦げ・変形の原因になります。</li> </ul>   |  <p>《レンジ加熱のとき》<br/>容器の取り出しや、食品ラップを外すときは注意する</p> <p>高温注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●容器が熱くなっていたり、蒸気が一気に出たりしてヤケドをする恐れがあります。</li> </ul>                              |

# 安全上のご注意

## ⚠ 警告



**梱包用ポリ袋などは、幼児の手の届かないところに保管する**  
 ●かぶるなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。



**《オープン・グリル加熱のとき》**  
**加熱後のお手入れは、本体や庫内が冷めてから行う**  
 ●ヤケドの恐れがあります。



**食品などの出し入れの際は必要に応じて市販のミトンやふきんなどを使用する**  
 ●ヤケドの恐れがあります。



**定格15A以上のコンセントを単独で使用する（延長コード・電源タップ・タコ足配線などの状態で使用しない）**  
 ●他の機器と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります。



**《レンジ加熱のとき》**  
**缶詰、ビン詰、袋入りのレトルト食品は容器に移してから加熱する**  
 ●発火・破裂・ケガ・ヤケドの原因になります。  
 ●鮮度保持剤（脱酸素剤）を入れたまま、加熱しないでください。発火することがあります。  
 ※レトルト食品などの容器によっては電子レンジで調理できる場合があります。食品の容器の表示に従って調理してください。



**電源プラグは根元まで確実に差し込む**  
 ●差し込みが不完全な場合、感電・火災の原因になります。



**お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く**  
 ●感電・ケガをする恐れがあります。



**《レンジ加熱のとき》**  
**乳幼児のミルクのあたためは、仕上がり温度を確認する**  
 ●ヤケドの恐れがあります。  
 ●中身をかき混ぜて温度を均一にしてから、仕上がり温度をご確認ください。



**異常時は、運転を中止して電源プラグを抜く**  
 ●お買上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。  
 ●異常のまま運転を続けると故障・感電・火災の原因になります。  
 ●ドアまたは扉シール面に損傷がある場合は、修理技術者による修理が行われるまで使用しないでください。

## ⚠ 注意



**吸排気口や隙間にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない**  
 ●感電や異常動作して、ケガや故障する恐れがあります。  
 ●異物が入ったときは、使用を中止しお買上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。



**お子さまだけで使用させない**  
 ●誤操作による危害を認識し安全に操作できないお子さまだけでは使用させないでください。必ず、大人の方と一緒にご使用ください。感電・ケガ・ヤケドの原因になります。



**吸気口・排気口をふさいだり、布やカバーをかけて使用しない**  
 ●故障の原因になります。




**《レンジ加熱のとき》**  
**食品や飲み物は必要以上に加熱しない**  
 ●食品は発煙・発火の恐れがあり、飲み物は突然沸騰してヤケドの恐れがあります。  
 ●特に少量の加熱時、油脂の多い食品、液体、芋などの根菜類、ミックスベジタブルなどの加熱にはお気をつけください。  
 ●ペースト状の食品は加熱前によくかき混ぜてください。（加熱後は、少し時間を置いてから取り出してください。）  
 ●加熱中は時々庫内をご確認ください。



**ドアに無理な力や衝撃を加えたり、物をはさんだまま使用しない**  
 ●本体が倒れて、変形し電波漏れやケガの原因になります。  
 ●電波漏れによる障害が起きる恐れがあります。

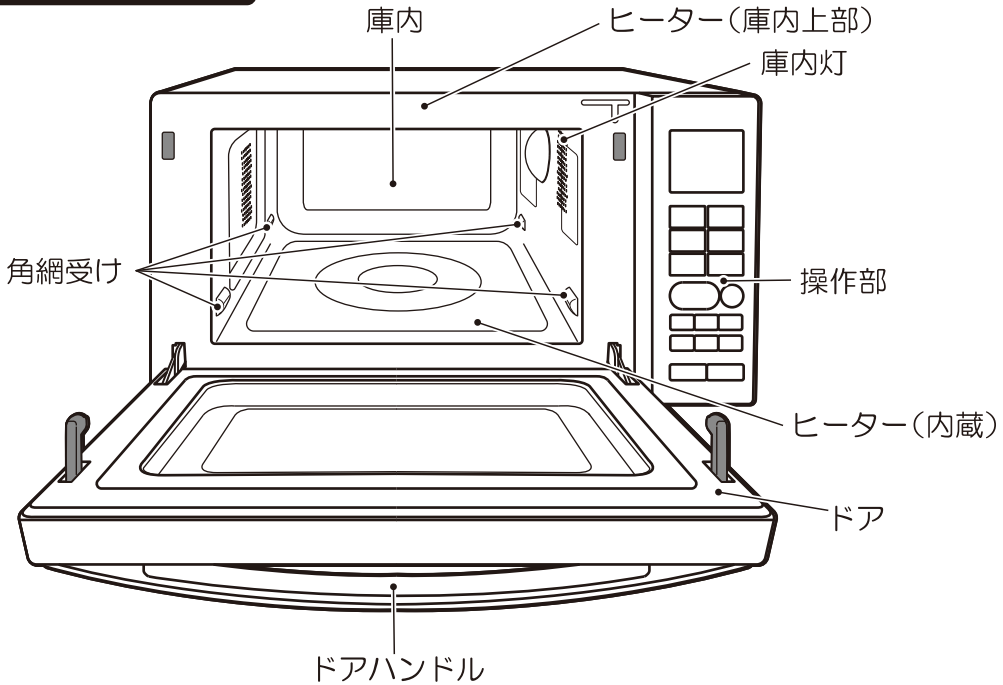
# 安全上のご注意

## ⚠ 注意

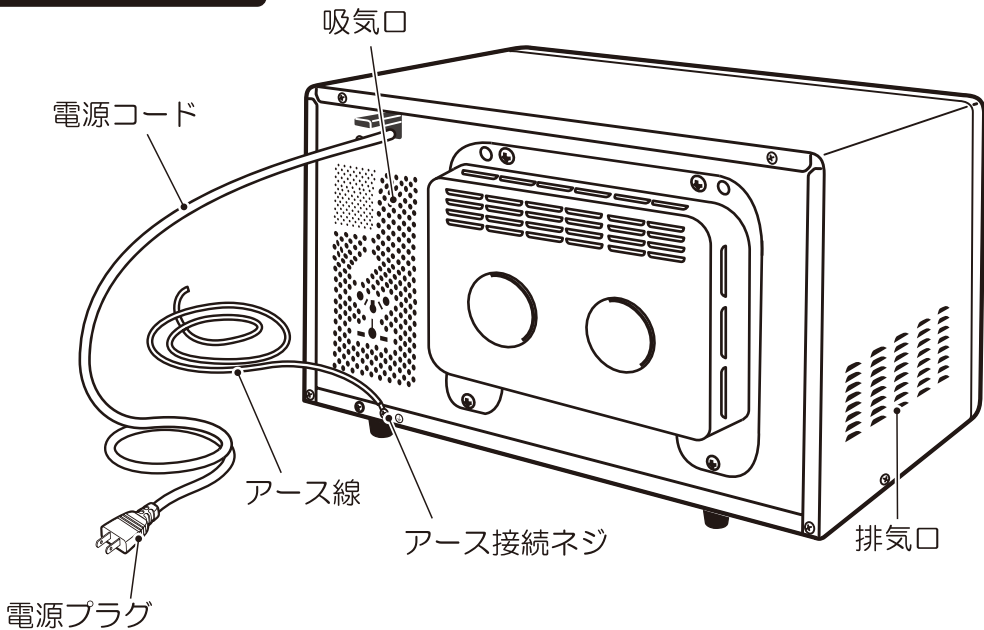
|  |  |
|--|--|
|  <p>《レンジ加熱のとき》<br/>付属の角皿・角網は使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●火花が出て、発火・発煙・ドアガラスの割れによるケガの恐れがあります。</li></ul>  |  <p>「使用できる容器、使用できない容器」を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●容器によっては、焦げたり燃えたりして使用できないものがあります。「電子レンジ使用可」の表示があることをご確認ください。</li><li>●食品をプラスチックまたは、紙の容器に入れて加熱しているときは、発火の可能性があるので電子レンジから目を離さないでください。</li></ul> |
|  <p>電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</li></ul> |  <p>《レンジ加熱のとき》<br/>容器のフタや栓は外し、膜や殻のある物は切れ目や割れ目を入れて加熱する</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●容器や殻が破裂して、ヤケド・ケガ・故障の恐れがあります。</li></ul>   |
|  <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●感電・ショート・発火の原因になります。</li></ul>   |  <p>加熱が終わったら、その都度お手入れする</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●食材のカスなどが残ったまま加熱を続けると、発火する恐れがあります。</li></ul>  |
|  <p>濡れた手で、電源プラグやコンセントに触らない</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●ヤケド・感電・ケガの恐れがあります。</li></ul> <p>禁止</p>   |  <p>電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●感電・ショートして発火する恐れがあります。</li></ul>  |
|  <p>運転中に電源プラグをコンセントから抜かない</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●感電・ショート・故障の原因になります。</li></ul>  |  <p>電源プラグやコンセントに付着したホコリは取り除き、電源プラグの刃は乾いた布でよく拭く</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着し、発火（トラッキング現象）する恐れがあります。</li><li>●火災の原因になります。</li></ul>  |
|  <p>アース線を実際に取り付ける</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●故障や漏電のときに感電を防止できます。</li></ul>   |  |
|  <p>使用前に、梱包材は全て取り除く</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●加熱中に発火し、火災・ヤケドの原因になります。</li></ul>   |  <p>長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●ケガやヤケド、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。</li></ul> <p>プラグを抜く</p>   |

# 各部の名称

## 前面



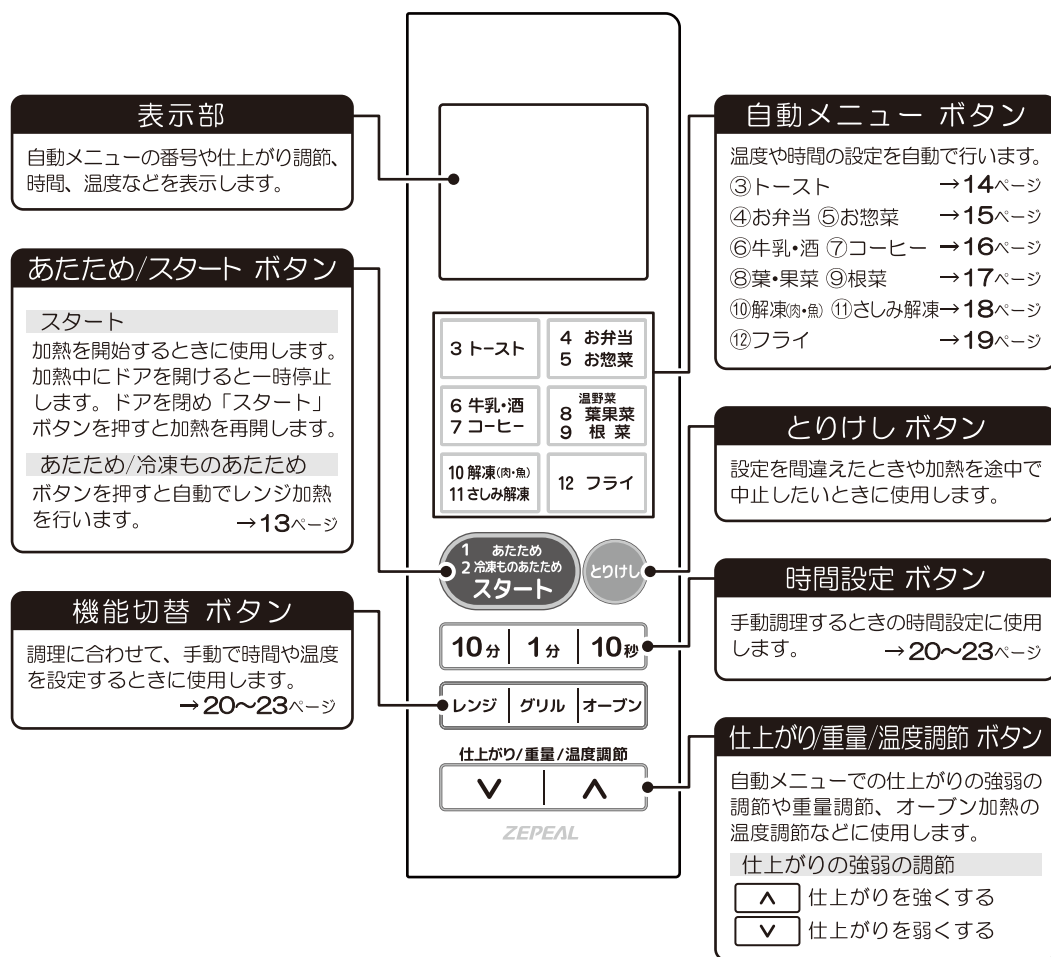
## 後面



●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

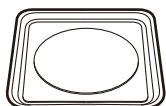
# 各部の名称

## 操作部

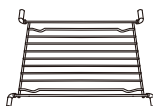


## 付属品

角皿 × 1



角網 × 1



取っ手 × 1



- 詳しくは、「使い方【付属品】」(11ページ)をご参照ください。
- 使用中に破損したり、紛失したりした際は、お買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。(有料)

## 自動電源オフ機能

- 加熱後、しばらく何もしないと、自動電源オフ機能がはたらき、待機状態になります。ドアを開閉することで電源が入ります。電源が入ると表示部に「O」と表示します。

## 保護装置について

- 連続使用したり、水分の少ない食材を加熱したりすると、過熱による故障を防ぐための保護装置がはたらいて、運転が自動停止することがあります。保護装置がはたらいたときは、しばらくお待ちください。温度が下がり、保護装置が解除され再び使用できます。

# 使用設置場所について

## 使用設置場所のご注意



お願い

設置の際は、下記の距離を確保する

●隙間が少ない場所で使用すると、壁などが過熱して発火する恐れがあります。

水気・湿気の少ないところで使用する

●感電・故障の恐れがあります。

### テレビ・ラジオ・無線機器の近くに置かない

- 本体はテレビ・ラジオ・無線機器（無線LAN）などから4m以上離してください。  
雑音・画像の乱れ、通信エラーの原因になります。

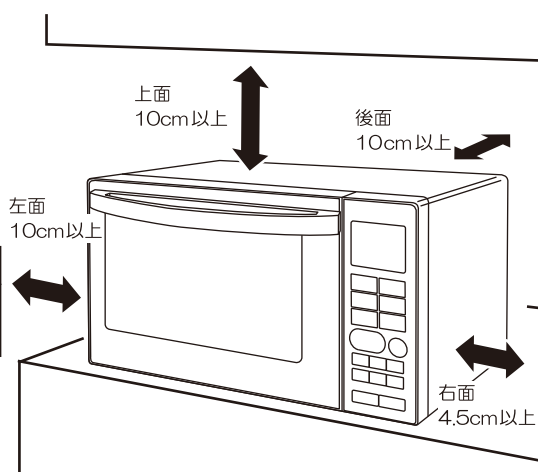
### 壁との間をあける（下表以上の距離を確保する）

- 排気口や吸気口をふさがないでください。

| 場所        | 上面 | 左面                | 右面  | 前面   | 後面 | 下面 |
|-----------|----|-------------------|-----|------|----|----|
| 離隔距離 (cm) | 10 | 10<br>(どちらか一方を開放) | 4.5 | (開放) | 10 | 0  |

### 風通しのよい場所に置く

- 風通しが悪いと吸排気が十分行われず、正常に運転しなくなります。



## アース線を取り付ける



お願い

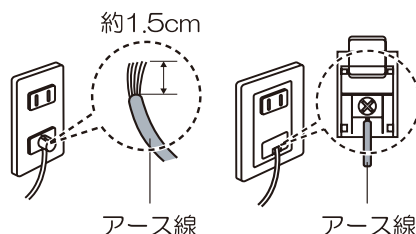
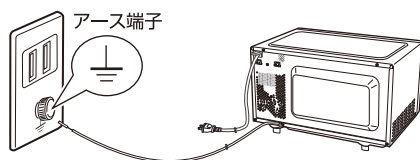


アース接続

アース線を確実に取り付ける

●故障や漏電のときに感電を防止できます。

- アース端子付きコンセントを使用する場合
  - ①アース線が本体のアース端子に、しっかり接続していることを確認し、アース線先端の皮を約1.5cmむきます。
  - ②アース端子付きコンセントにアース端子をしっかりとつなぎます。
- アース端子がない場合  
お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。



- アース工事（電気工事資格者によるD種接地工事）が必要な設置場所

湿気の多い場所

土間、コンクリート床、地下室、醸造、貯蔵所など。

水気のある場所（漏電遮断器も設置必要）

水を扱う場所、水滴の飛び散る場所、地下室など結露の起きやすい場所。



注意

ガス管や水道管、電話機や避雷針には絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。

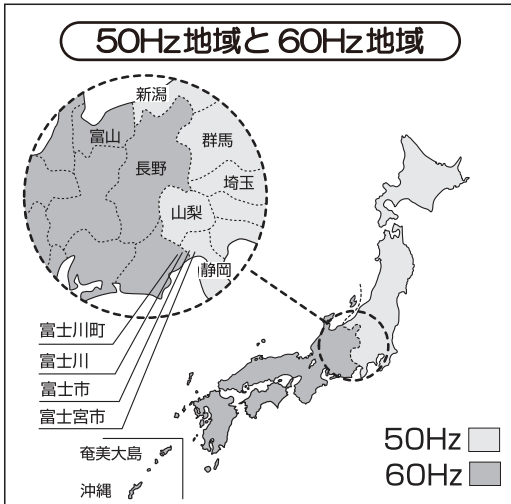


# 電源周波数について

本製品の出力は電源周波数 50Hz または 60Hz によって変わります。

|      | 強    | 弱    | 解凍   |
|------|------|------|------|
| 50Hz | 500W | 400W | 200W |
| 60Hz | 600W | 500W |      |

- 引越などで電源周波数が変わりますと、出力も変わります。
- 引越などで移転先の電源周波数が不明なときは、お近くの電力会社にご相談ください。
- 必ずアース線を取り付けてください。
- 電源周波数は東日本では50Hz、西日本では60Hzです。（下図参照）



## 静岡県での50Hzと60Hzの境界

### 50Hz地域
















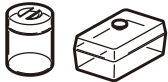











富士市、富士宮市以東

### 60Hz地域

静岡市清水区、由比町以西

# 使用できる容器・使用できない容器

●使用できない容器は発火や故障の原因になるので使用しないでください。

| 容器の種類  | レンジ加熱   | ヒーター加熱<br>(オープン・グリル)   |
|--|---|--|
| <b>耐熱プラスチック容器</b><br>           | <br>使用可<br>●耐熱温度が140℃以上、または「電子レンジ使用可能」の表示があるものが使用できます。<br>※油分の多い食品などは高温になるため使用しないでください。<br>※ふたは熱に弱いものがありますのでご注意ください。                                     | <br>一部<br>使用可<br>●シリコン容器などの「オープン、トースト、グリル使用可」の表示のあるものは使用できます。 |
| <b>耐熱ガラス容器</b><br>              | <br>使用可<br>●容器本体または容器の説明書に記載されている表示をご確認ください。<br>※急冷・急熱すると破損することがあります。<br>※強化ガラス・カットガラスなども耐熱表示のないものは使用しないでください。   | <br>使用可<br>※急冷・急熱すると破損することがあります。                              |
| <b>陶磁器</b><br>                  | <br>使用可<br>●普段お使いの陶磁器はほとんど使用できます。<br>※色絵やヒビ、金銀のある陶磁器は火花が飛び容器を傷めたりすることがありますので使用しないでください。<br>※急冷・急熱すると破損することがあります。   | <br>一部<br>使用可<br>●耐熱性のある陶磁器やグラタン皿などは使用できます。                   |
| <b>耐熱性のあるラップ</b><br>            | <br>使用可<br>●耐熱温度が140℃以上のものが使用できます。<br>●ラップをするときは、容器にぴったりと、食材の部分はゆったりと余裕をもって覆ってください。<br>※油分の多い食品などは高温になるため使用しないでください。                                     | <br>使用不可<br>※溶けたり燃えたりするので使用しないでください。                          |
| <b>耐熱性でない一般ガラス・強化ガラス容器</b><br> | <br>使用不可<br>●耐熱表示のないガラスは使用しないでください。<br>●強化ガラス・カットガラスなども耐熱表示がないものは使用しないでください。   | <br>使用不可<br>※使用しないでください。                                      |
| <b>耐熱性でないプラスチック容器</b><br>     | <br>使用不可<br>●耐熱温度140℃未満のプラスチックは使用しないでください。<br>●スチロール・ポリエチレン・メラニン・フェノール・ユリア樹脂などは使用しないでください。   | <br>使用不可<br>※使用しないでください。                                    |
| <b>漆器・紙・木・竹製などの容器</b><br>     | <br>使用不可<br>●漆器は塗りが剥げたり、ヒビ割れたりするので使用しないでください。<br>●紙・木・竹製品も焦げたり燃えたりするので使用しないでください。  | <br>一部<br>使用可<br>●オープンシートは使用できます。                           |
| <b>金属製容器</b><br>              | <br>使用不可<br>●ホーロー・金属カップなどは使用しないでください。<br>●缶詰やレトルト容器（材料にアルミ箔などを使用した容器）は別の容器などに移して加熱してください。<br>※レトルト容器などの食品によっては電子レンジで調理できる場合があります。食品の容器の表示に従って調理してください。 | <br>使用可<br>●使用できます。   |
| <b>アルミホイル</b><br>             | <br>使用不可<br>●電波を反射し、調理ができません。<br>※レトルト食品によっては調理できる場合があります。食品の表示に従ってください。   | <br>使用可<br>●使用できます。   |

※上記は一例です。レンジ・オープン・グリルに使用できるかどうかは、容器メーカーにご相談ください。

# 加熱のしくみ

## レンジ加熱

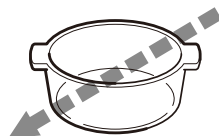
電波（高周波）で食品を内と外から同時に加熱します。

- 電波（高周波）が食品に当たると食品の水分に吸収され、水の分子に運動が起きます。この運動による熱で、食品は内と外から加熱されます。

### 電波の特性



水分のある食品は吸収されます。

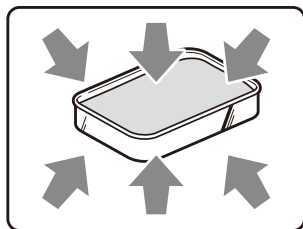


耐熱性のあるガラス容器、陶器などは透過します。

## ヒーター加熱

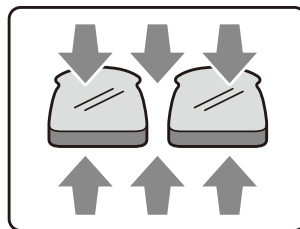
### ●オープン加熱

温度センサーでヒーターの加熱を調節し、設定した庫内温度で焼き上げます。



### ●グリル加熱

ヒーターで加熱し、食品の表面に焼き色を付けたり、様子を見ながら追加焼きをしたりするときに使用します。



## レンジ＋ヒーター加熱

電波（高周波）とヒーターで交互に加熱します。

- 19ページ「⑫フライ」メニュー

# 使い方【付属品】

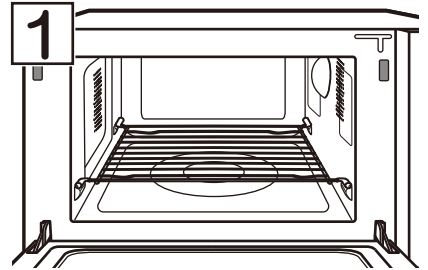


この取扱説明書に記載のない目的・方法で使用しない  
●ケガや事故の原因になります。

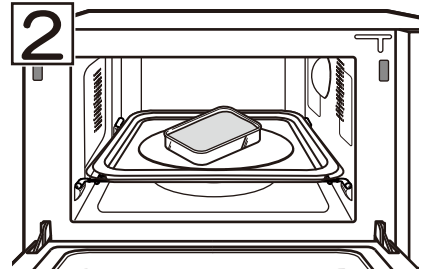
## 角網・角皿

### 1 角網を角網受けにのせる

- 角網についているシリコンゴムは絶対に外さないでください。シリコンゴムを外すと、庫内を傷付けたりセットが上手くできなくなったりします。
- 出っ張りがある方を奥にして角網受けにのせてください。反対に入れたままドアを閉めると、角網受けから落ちたり、ドアを傷つけたりする恐れがあります。



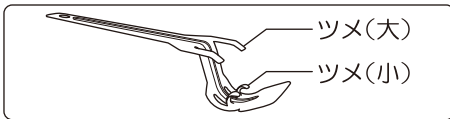
### 2 角網の上に、食品を置いた角皿をのせる



### 3 加熱後は角皿を取り出す

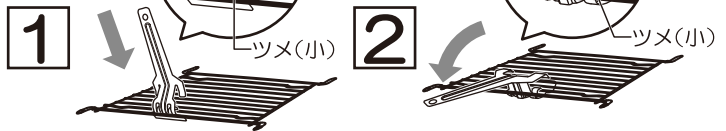
- 熱くなっていますので、付属の取っ手や市販のミトン・ふきんなどを使用し十分にヤケドに注意して角皿を取り出してください。

## 取っ手



### ●角網の場合

右図のように、取っ手のツメ(小)を引っかけてください。



### ●角皿の場合

右図のように、取っ手のツメ(大)を引っかけて挟み込んでください。



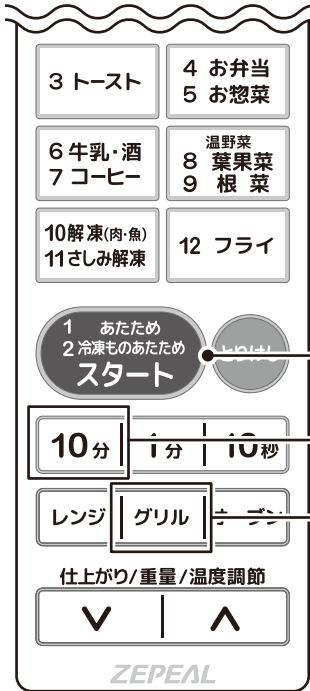
| 付属品    | レンジ加熱   | ヒーター加熱<br>(オープン・グリル) |
|--------|---|----------------------|
| <br>角網 | ×<br>使用不可<br>※「③トースト」メニューは、グリル加熱なので使用できません。<br>※「⑫フライ」メニューは、レンジ加熱とグリル加熱の両方なので使用できません。 | <br>使用可              |
| <br>角皿 | ×<br>使用不可<br>※「③トースト」メニューは、グリル加熱なので使用できません。<br>※「⑫フライ」メニューは、レンジ加熱とグリル加熱の両方なので使用できません。 | <br>使用可              |

# 使い方【空焼き】



お願い

- 初めてご使用になる前に、油やニオイを取り除くため空焼きをしてください。
- 庫内が高温になると、吸排気口からニオイや煙が出ます。必ず換気のために窓を開けたり換気扇を回したりしてください。
- 油の焦げるニオイや煙が出ますが、異常ではありません。
- 庫内のニオイが気になるときや、オープン・グリルを長期間使用しなかったときなどは、お手入れをした後に空焼きをしてください。



## 1 庫内に何も入れずにドアを閉める

- 角皿・角網などはいれないでください。

## 2 「グリル」を押す

## 3 「10分」を押して時間を20分に設定する

## 4 「スタート」を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、空焼きを開始します。



## 空焼き終了

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。  
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。  
約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、しばらくの間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。



注意

- 空焼きは連続して行わないでください。
- 空焼き後、庫内底面に汚れやしみなどが出る場合があります。庫内が冷めてからお手入れを行ってください。
- 空焼きをせずに加熱を行ってしまった場合でも食品には影響はありません。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態になります。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

# 使い方【自動あたたため】

## ご飯やおかずをあたためる(自動あたたため)

●一度に加熱できる分量：約100～400g(1～2人分)

※飲み物は、「自動あたたため」メニューであたためないでください。突然沸騰してヤケドの恐れがあります。

飲み物は、「⑥牛乳・酒 ⑦コーヒー」メニュー(16ページ)またはレンジ手動調理(20ページ)であたためてください。



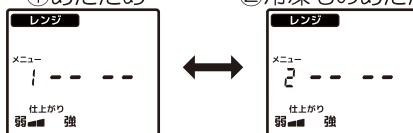
### 1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

### 2 **1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート** を押す

- 1回押すと「①あたため」、2回押すと「②冷凍ものあたため」になります。(押すごとに、①と②が交互に切り替わります)

①あたため                      ②冷凍ものあたため



- 庫内灯が点灯し、加熱を開始します。

#### 仕上りを調節したいとき

仕上りを弱くします。 仕上りを強くします。

- あたためスタートから約15秒以内に設定してください。約15秒経過すると操作できなくなります。



### できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。  
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、しばらくの間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

#### 加熱が足りないとき

レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。(20ページ参照)



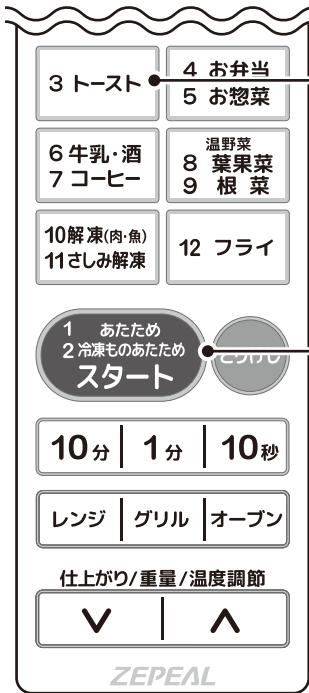
注意

- 100g未満の食品は「自動あたたため」メニューであたためないでください。発火・発煙の恐れがあります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態になります。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

# 使い方【トースト】

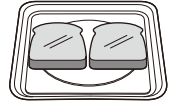
## トーストを焼く

●一度に加熱できる分量：1～2枚（4～8枚切り）



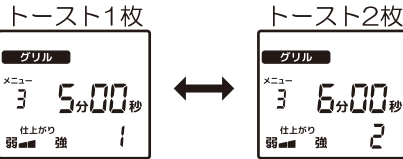
### 1 庫内に角網・角皿・トーストをセットする

- 庫内に角網をセットし、その上に角皿を置いてください。(11ページ参照)
- トーストを2枚焼く場合は右図のように並べて置いてください。
- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。



### 2 「3 トースト」を押す

- 1回押すと「3-1(1枚)」、2回押すと「3-2(2枚)」になります。(押すごとに、3-1と3-2が交互に切り替わります)



仕上がりを調節したいとき

仕上がりを弱くします。 仕上がりを強くします。

### 3 「1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート」を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。



### できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。  
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、しばらくの間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

加熱が足りないとき

グリル手動調理で様子を見ながら加熱してください。(21ページ参照)



注意

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態になります。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

# 使い方【お弁当・お惣菜】

## 料理(お弁当やお惣菜など)をあたためる

●一度に加熱できる分量：300～600g



### 1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

### 2 4 お弁当 5 お惣菜 を押す

- 1回押すと「④お弁当」、2回押すと「⑤お惣菜」になります。(押すごとに、④と⑥が交互に切り替わります)

④お弁当



⑤お惣菜



仕上がりを調節したいとき

仕上がりを 仕上がりを強くします。

### 3 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。



### できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。  
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。  
約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、しばらくの間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

加熱が足りないとき

レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。(20ページ参照)



注意

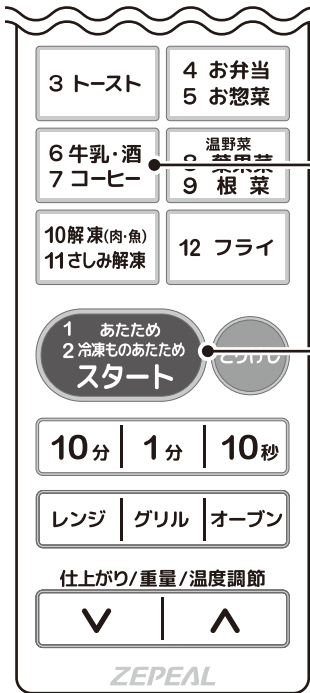
- 加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態になります。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。



# 使い方【飲み物】

## 飲み物(牛乳やコーヒーなど)をあたためる

- 一度に加熱できる分量：1～4杯
- 2杯以上を一度に加熱するときは分量をそろえてください。
- コップは低めの広口容器を使用し、容器の8分目まで入れてください。
- 加熱前・加熱後は、必ずスプーンなどでよくかき混ぜてください。

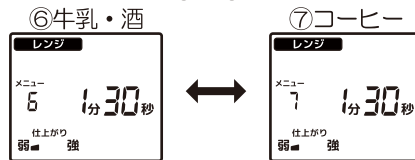


### 1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

### 2 6牛乳・酒 7 コーヒー を押す

- 1回押すと「⑥牛乳・酒」、2回押すと「⑦コーヒー」になります。  
(押すごとに、⑥と⑦が交互に切り替わります)



#### 仕上がり調節したいとき

仕上がり弱くします。 | 仕上がり強くします。

### 3 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。



### できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。  
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。  
約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、しばらくの間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

#### 加熱が足りないとき

レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。(20ページ参照)



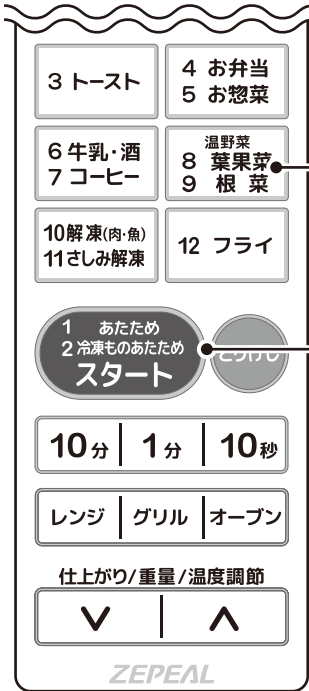
注意

- 加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態になります。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

# 使い方【温野菜】

## 野菜をあたためる

●一度に加熱できる分量：100～400g



### 1 食品を庫内に入れる

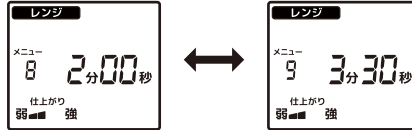
- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

### 2 ⑧⑨を押す

- 1回押すと「⑧葉・果菜」、2回押すと「⑨根菜」になります。(押すごとに、⑧と⑨が交互に切り替わります)

⑧葉・果菜

⑨根菜



#### 仕上がり調節したいとき

仕上がり弱くします。  |  仕上がり強くします。

### 3 ①②を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。



### できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。  
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、しばらくの間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

#### 加熱が足りないとき

レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。(20ページ参照)



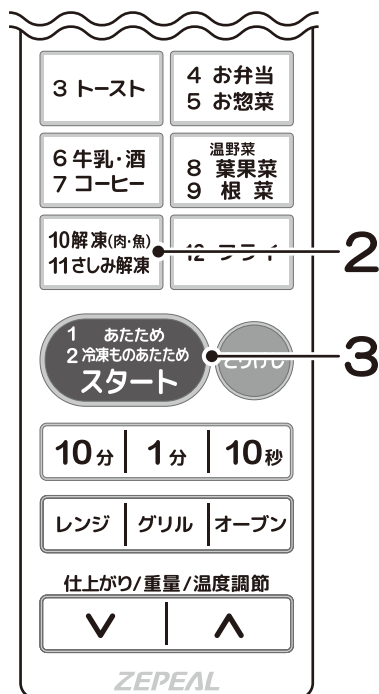
注意

- 加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態になります。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

# 使い方【解凍】

## 解凍する

●一度に解凍できる分量：100～600g

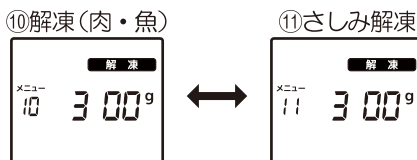


### 1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

### 2 10解凍(肉・魚) / 11さしみ解凍 を押す

- 1回押すと「⑩解凍(肉・魚)」、2回押すと「⑪さしみ解凍」になります。(押すごとに、⑩と⑪が交互に切り替わります)



#### 分量を調節したいとき

分量を減らします。 分量を増やします。

### 3 1 あたため / 2 冷凍ものあたため / スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、解凍を開始します。



### できあがり(解凍終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。  
※解凍終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 解凍終了後は電気部品を冷却するため、しばらくの間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。

#### 加熱が足りないとき

レンジ手動調理(200W)で様子を見ながら解凍してください。(20ページ参照)



注意

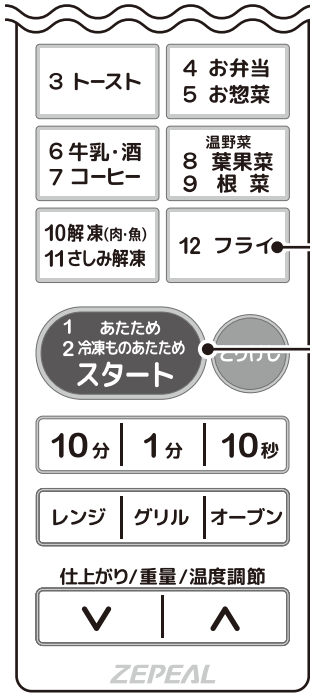
- 解凍時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 発泡トレイを使用しない場合は、平らな皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置いて解凍してください。
- 加熱調理を行った後に解凍をするときは、ドアを開け十分に庫内を冷やしてから解凍してください。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態になります。

# 使い方【フライ】

## 揚げ物(天ぷらや唐揚げなど)をあたためる

●一度に加熱できる分量：100~400g

※耐熱性のある陶磁器やグラタン皿など、レンジ加熱とヒーター加熱に使用できる容器をご使用ください。  
発泡トレイなどは使用しないでください。(9ページ参照)



### 1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

### 2 「12 フライ」を押す

- 「12 フライ」のメニューが表示されます。



#### 仕上りを調節したいとき

仕上りを弱くします。 ↓ | ↑ 仕上りを強くします。

### 3 「1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート」を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。



### できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。  
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。  
約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、しばらくの間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

#### 加熱が足りないとき

グリル手動調理で様子を見ながら加熱してください。(21ページ参照)



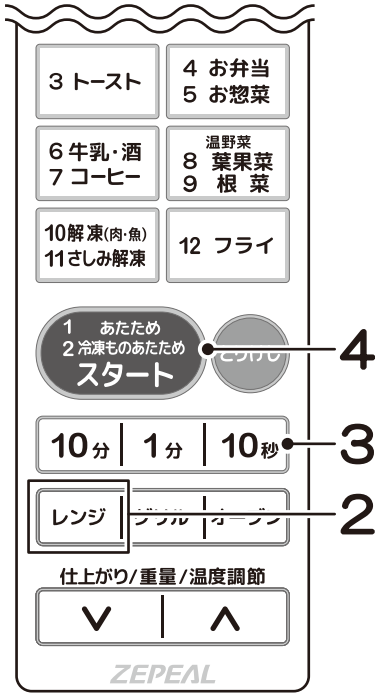
注意

- 加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態になります。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

# 使い方【レンジ手動調理】

## 手動調理 レンジを使用する

- 50Hz：500W/400W/200W(解凍)
- 60Hz：600W/500W/200W(解凍)



### 1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

### 2 レンジ を押して出力を合わせる

- 押すごとに、出力が切り替わります。
- 地域によって、出力が異なります。(8ページ参照)

50Hz：500W/400W/200W



60Hz：600W/500W/200W



### 3 10分 | 1分 | 10秒 を押して時間を設定する

設定できる時間

600・500・400W：～30分まで 200W：～99分まで

### 4 スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。



### できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。  
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。  
約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、しばらくの間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。



注意

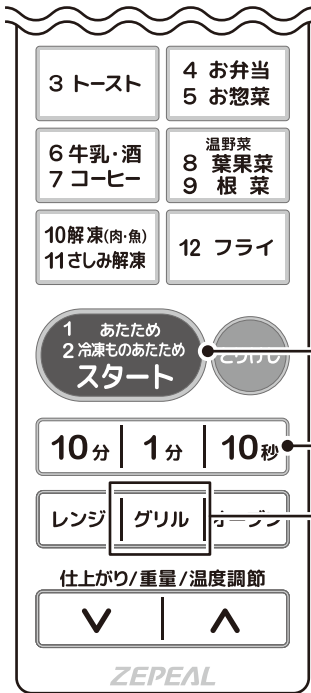
- 加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態になります。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

# 使い方【グリル】

## 手動調理 グリルを使用する

※設定温度は200℃から変更できません。

※角網の上に直接食品を置かないでください。



### 1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

### 2 **グリル**を押す

### 3 **10分 | 1分 | 10秒**を押して時間を設定する

設定できる時間  
10秒～99分まで

### 4 **スタート**を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。



### できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。  
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。  
約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、しばらくの間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。



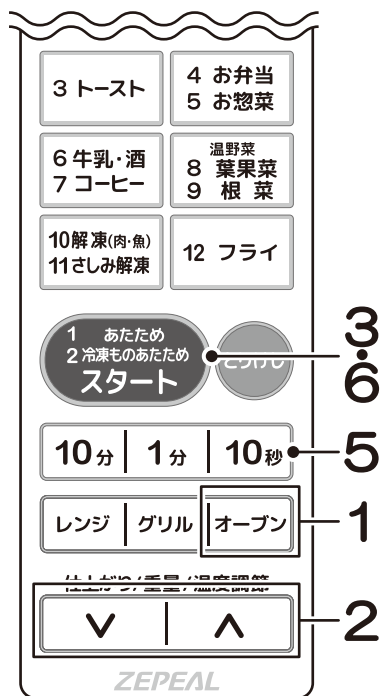
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態になります。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

# 使い方【オーブン(予熱あり)】

## 手動調理 オーブンを使用する(予熱あり)

※設定温度：110～200℃

※角網の上に直接食品を置かないでください。



### 1 **オーブン**を押す(1回)

- 庫内に角網をセットしてください。(11ページ参照)
- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

### 2 **V | ^**を押して温度を設定する

- 押すごとに10℃単位で110～200℃の範囲で設定できます。
- 40℃(発酵)は予熱できません。

### 3 **1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート**を押す

- 庫内灯が点灯し、予熱を開始します。

▼ **予熱完了**(ブザー音が鳴り、表示が点滅します。)

- 予熱は約15分間維持されます。

### 4 角網の上に食品を置いた角皿をのせる

- 熱くなっていますので、付属の取っ手や市販のミトン・ふきんなどを使用し十分にヤケドに注意してください。

### 5 **10分 | 1分 | 10秒**を押して時間を設定する

- (設定できる時間) 10秒～99分まで

### 6 **1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート**を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。

### できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。  
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、しばらくの間ファンが回りまので、電源プラグを抜かないでください。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。



**注意**

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態になります。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

# 使い方【オーブン(予熱なし・発酵)】

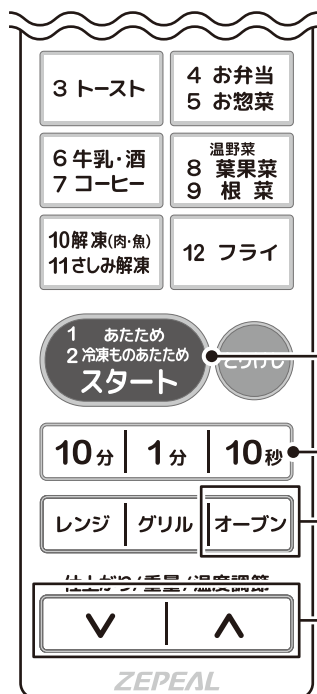
## 手動調理 オーブンを使用する(予熱なし・発酵)

### ●発酵について

室温やご使用される容器によって、庫内温度は変わることがあります。様子を見ながら時間を調節してください。

※設定温度：40℃(発酵) / 110～200℃

※角網の上に直接食品を置かないでください。



### 1 庫内に角網・角皿・食品をセットする

- 庫内に角網をセットし、その上に角皿を置いてください。(11ページ参照)
- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

### 2 **オーブン**を押す(2回)

### 3 **V | ^**を押して温度を設定する

- 40℃(発酵)または押すごとに10℃単位で110～200℃の範囲で設定できます。

### 4 **1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート**を押す

- 温度設定を確定します。

### 5 **10分 | 1分 | 10秒**を押して時間を設定する

- (設定できる時間) 10秒～99分まで

### 6 **1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート**を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。



### できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。  
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、しばらくの間ファンが回りまので、電源プラグを抜かないでください。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。



注意

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態になります。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。



# 加熱時間の目安

## レンジ加熱

あたため時間を設定するときの目安を表示しています。(出力500Wの場合)

あたため前の食品の温度や種類などによって適正な時間が変わります。様子を見ながら加熱してください。

※食品に加熱時間などの表示がある場合は、そちらも参考にしてください。

| 常温・冷蔵食品   |     |           |         | 冷凍食品     |     |           |         |
|-----------|-----|-----------|---------|----------|-----|-----------|---------|
| 食品名       | ラップ | 分量(約)     | 加熱時間(約) | 食品名      | ラップ | 分量(約)     | 加熱時間(約) |
| ごはん       | －   | 1杯(150g)  | 1分30秒   | ごはん      | ○   | 1杯(150g)  | 3分      |
| 煮物        | ○   | 200g      | 2分30秒   | カレー・シチュー | ○   | 200g      | 6分      |
| みそ汁・スープ   | ○   | 1杯(180ml) | 2分30秒   | ハンバーグ    | ○   | 2個(180g)  | 5分      |
| カレー・シチュー  | ○   | 200g      | 3分      | まんじゅう    | ○   | 1個(65g)   | 1分30秒   |
| 焼きそば      | －   | 1人分(200g) | 2分30秒   | シュウマイ    | ○   | 10個(160g) | 4分      |
| ハンバーグ     | －   | 2個(180g)  | 2分      | 温野菜      |     |           |         |
| 天ぷら・フライ   | －   | 1人分(200g) | 2分30秒   |          |     |           |         |
| 焼きとり      | －   | 6本(180g)  | 2分      | じゃがいも    | ○   | 200g      | 5分      |
| チャーハン・ピラフ | －   | 1人分(250g) | 2分30秒   | にんじん     | ○   | 150g      | 3分30秒   |
| 牛乳        | －   | 1杯(180ml) | 1分30秒   | 白菜・キャベツ  | ○   | 200g      | 2分30秒   |
| コーヒー      | －   | 1杯(180ml) | 1分30秒   | ほうれん草    | ○   | 200g      | 2分      |
| お酒(熱燗)    | －   | 1杯(180ml) | 1分30秒   | かぼちゃ     | ○   | 400g      | 4分30秒   |
| 肉まん・あんまん  | －   | 1個(65g)   | 1分30秒   | ブロッコリー   | ○   | 200g      | 2分30秒   |
| お弁当       | ○   | 1個(400g)  | 2分30秒   |          |     |           |         |



注意

### 《レンジ加熱のとき》

- 冷凍野菜(ミックスベジタブルなど)は、少量での加熱はしないでください。発火・発煙の恐れがあります。
- 100g未満の食品を加熱するときは、レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。加熱しすぎると、発火・発煙の恐れがあります。
- 飲み物は、加熱しすぎると、取り出すときに突然沸騰して飛び散ったり、ヤケドすることがあります。そのまま20～30秒ほど置いてから取り出してください。

# お手入れと保管

定期的に清掃し、庫内の汚れ(食品などのカス)を取り除いてご使用ください。  
電子レンジが清潔な状態でないと、表面の損傷により機器の寿命へ悪影響を及ぼし、危険な状態になる可能性があります。



**お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く**

●感電・ケガをする恐れがあります。



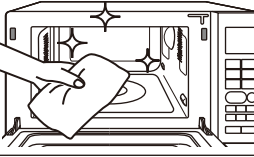

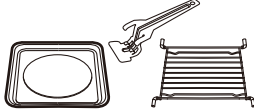
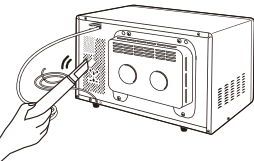
**本体や庫内に水をかけない**

●電気絶縁が悪くなり、感電・ショート・火災の原因になります。

**庫内が冷めてからお手入れする**

●使用後すぐは庫内が熱くなっているため、ヤケドの恐れがあります。

## お手入れについて

|            |   |   |
|------------|---|---|
| 電源プラグ      |    | 長時間ご使用になると、電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。   |
| 本体         |    | 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をふきんに含ませて拭き取っていただくと、汚れが取れやすくなります。また、台所用中性洗剤を使用した場合は、水を含ませたふきんで完全に拭き取った後、さらに乾いたふきんで拭いてください。                                     |
| 庫内         |   | 固く絞ったふきんで拭いてください。食品などのカス・油污れなどが付いた状態で使用すると、食品などのカスが燃えたり焦げたりすることがあります。長い間放置すると、通常より早く傷みます。金属たわしなどは使用しないでください。  |
| ドア         |  | 固く絞ったふきんで拭いてください。<br>台所用中性洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。   |
| 角皿・角網取っ手   |  | 本体から取り外して、水や薄めた台所用中性洗剤で洗い、十分にふきんで水気を拭き取ってください。  |
| 吸気口<br>排気口 |  | 柔らかい乾いたふきんで軽く拭いてください。ホコリが吸気口などに入り込んでいる場合は、掃除機のノズルなどを使用してホコリを吸い取ってください。<br>※月に1度は、掃除機でお手入れしてください。吸気口・排気口にホコリがたまっていると、故障の原因になったり、機能が低下したりして十分に性能を発揮できません。 |

※水や中性洗剤以外では拭かないでください。(樹脂や塗装部分に変色、変質する恐れがあります)

《保管について》

●保管の前は、必ずお手入れを行ってください。

●お手入れ後、梱包ケースに入れるかポリ袋を被せて、湿気の少ない場所に保管してください。

# 修理・サービスを依頼いただく前に

故障かなと思ったときは、次のことを調べていただいた上、異常がある場合は使用を中止し故障や事故の防止のため必ず販売店または当社サービスセンターへご相談ください。

| こんなとき                            | お確かめください  |
|----------------------------------|---|
| 電源が入らない・運転しない                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源が正しく接続されていますか？</li> <li>●停電ではありませんか？</li> <li>●ご家庭の配電盤のブレーカーが切れていませんか？</li> <li>●加熱中にドアを開閉しませんでしたか？</li> </ul>  |
| 加熱中に「カチカチ」と音がする                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●機械のスイッチ切替音です。故障ではありません。</li> </ul>  |
| 加熱中または加熱終了後に「ブーン」と音がしたり、しなかったりする | <ul style="list-style-type: none"> <li>●本体内部の冷却ファンが回っている音です。</li> <li>●レンジ加熱終了後も冷却ファンが回りますが、故障ではありません。</li> </ul>   |
| 火花が出る                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>●金粉、銀粉などの飾りの付いた容器を使用していませんか？</li> <li>●金属容器やアルミホイルを使用していませんか？</li> <li>●庫内の壁にアルミ箔や金属製のものが触れていませんか？</li> </ul>  |
| 煙が出たり異臭がしたりする                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●庫内やドアに、食品カスや煮汁などの液体・油が付いていませんか？</li> <li>●ご購入後に空焼きされましたか？</li> </ul>  |
| ドアがくもり水滴が落ちる                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>●食品から出た水分や水蒸気によるもので、故障ではありません。</li> </ul>  |
| 何も表示していない                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ドアを閉めてしばらくすると自動的に待機状態になります。（自動電源オフ機能）</li> <li>→ドアを開閉して、「O」表示が出てから操作してください。</li> </ul>  |
| ボタンを押しても何も反応がない                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●表示部は「O」を表示していますか？</li> <li>→自動電源オフ機能がはたらいている場合はドアを開閉し「O」表示が出てから操作してください。</li> </ul>   |
| 「スタート」ボタンを押しても加熱しない              | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ドアがきちんと閉まっていますか？→再度ドアを閉め直してください。</li> <li>●メニューは選びましたか？（出力、時間の設定はしましたか？）</li> <li>●オープン加熱のとき、庫内温度が設定温度より高くありませんか？</li> <li>→高い場合は、「ビビッ」と鳴って運転しません。</li> <li>→ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。</li> </ul> |
| すぐに加熱が止まる                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>●庫内が熱くなりすぎると、加熱を止めることがあります。</li> <li>→ドアを開けて庫内を冷ましてから再加熱してください。</li> </ul>   |
| 食品があたたまらない                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>●レンジ加熱のとき、金属容器やアルミホイルを使用していませんか？</li> </ul>  |
| 加熱中に上ヒーターがついたり消えたりする             | <ul style="list-style-type: none"> <li>●メニューによりヒーター出力を調節しています。</li> <li>故障ではありません。</li> </ul>   |
| 加熱中に庫内から「ポコン」と鳴ったり、きしむような音がしたりする | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ヒーター（オープン/グリル）加熱しているとき、熱で庫内壁面が膨張すると音がすることがあります。本体に影響ありません。</li> </ul>   |
| 運転中に「ジー」という音がする                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●動作音で故障ではありません。</li> </ul>   |

上記の処置をしても直らなかった場合は、お買上げの販売店へ点検・修理をご相談ください。

●修理技術者以外の方は絶対に分解や修理・改造をしないでください。

発火したり、異常動作したりしてケガをする恐れがあります。

※修理には特殊な技術が必要です。

# 修理・サービスを依頼いただく前に

次の表示が表示部に出たときはエラー内容を確認してください。  
異常がある場合は使用を中止し故障や事故の防止のため必ず販売店または当社サービスセンターへご相談ください。

## ●エラー表示（エラー音が鳴ります。）

| 表示部 | エラー内容  |
|-----|--|
| E01 | ●庫内温度が高温になっています。<br>→ドアを開けて庫内の温度を常温まで冷ましてからご使用ください。                    |
| E02 | ●製品が故障している場合があります。<br>→ご使用を中止して電源プラグを抜き、お買上げの販売店または当社サービスセンターへご相談ください。 |
| E03 |  |

# アフターサービス

修理・お手入れ・ご使用方法などについては、まずはお買上げの販売店へご相談ください。

- ①この取扱説明書には保証書が付いています。お買上げの際に販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理を致します。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

## ★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について、適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り、第三者への開示または提供は致しません。

## 仕 様

|                 |                    |                    |
|-----------------|--------------------|--------------------|
| 種類              | オープンレンジ            |                    |
| 型番              | DFO-G1818          |                    |
| 庫内容量(約)         | 18L                |                    |
| 定格電圧            | AC100V             |                    |
| 定格周波数           | 50/60Hz            |                    |
| 加熱室有効寸法(約)      | 幅305×奥行325×高さ180mm |                    |
| 外形寸法(約)         | 幅470×奥行360×高さ285mm |                    |
| 製品質量(約)         | 15kg               |                    |
| 電源コード長(約)       | 1.4m               |                    |
| 電子レンジ           | 定格消費電力             | 900/1200W(50/60Hz) |
|                 | 定格高周波出力            | 500/600W(50/60Hz)  |
|                 | 発振周波数              | 2450MHz            |
| グリル             | 定格消費電力             | 930W(50/60Hz)      |
|                 | ヒーター出力             | 900W(上500W/下400W)  |
| オープン            | 定格消費電力             | 930W(50/60Hz)      |
|                 | ヒーター出力             | 900W(上500W/下400W)  |
|                 | 温度調節               | 40℃(発酵)、110~200℃   |
| 区分名             | B                  |                    |
| 電子レンジ機能の年間消費電力量 | 61.5kWh/年(50/60Hz) |                    |
| オープン機能の年間消費電力量  | 11.7kWh/年(50/60Hz) |                    |
| 年間待機時消費電力量      | 0.0kWh/年(50/60Hz)  |                    |
| 年間消費電力量         | 73.2kWh/年(50/60Hz) |                    |

※奥行の寸法にドアハンドルは含まれていません。

- 年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による値を表示しています。
- 区分名は省エネ法に基づき、機能、加熱方式、及び庫内容積の違いで分かれています。
- 製品の品質向上のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。





**ZEPEAL**  株式会社 **電響社**

**サービスセンター** (製品の使い方や修理などに関するお問合せ)

**☎:0120-070-440** [受付時間] 10:00~12:00・13:00~17:00  
(土曜、日曜、祝日、当社休業日を除く)

住所:〒601-8347 京都府京都市南区吉祥院観音堂南町1番57号(電響社サービスセンター) FAX:075-681-0886

Ver.1.1